

# 2019年 長野工場 環境報告書

## Nagano Plant Sustainability Report 2019

1935年の創業以来、「自然と共生するものづくり」を追求してきた富士通グループは、環境保全を経営の最重要事項の一つと位置づけ、FUJITSU Wayの企業指針「社会に貢献し地球環境を守ります」に基づき、環境経営に取り組んでいます。



### 1. ごあいさつ

2019年4月に長野工場長に就任いたしました。

富士通グループは、持続可能な社会への貢献を目指し、2019年度から2020年度の環境目標を「第9期富士通グループ環境行動計画」として策定しました。長野工場においても、先進的なICTを活用しながら本行動計画を推進することで、GHG（温室効果ガス）排出量抑制、廃棄物発生量抑制、水使用量抑制を含むすべての目標を達成すべく従業員一同、環境保全活動に取り組んでまいります。また、工場運用における一層の安心・安全を実現するとともに、地域の皆様にもご協力を頂きながら、活発な社会貢献活動を進めてまいります。

豊かな自然を次の世代に残すことができるよう、今後も引き続き地域の方々との共存共栄を目指して参りたく存じます。



富士通株式会社  
長野工場長  
小野山 周二

### 2. 事業所の紹介

#### ■ 富士通株式会社長野工場

- 所在地 : 長野県長野市大字北尾張部36
- 開設 : 1966年3月
- 従業員数 : 約1,400名
- 敷地面積 : 103,300㎡

#### ■ 構内グループ会社(13)

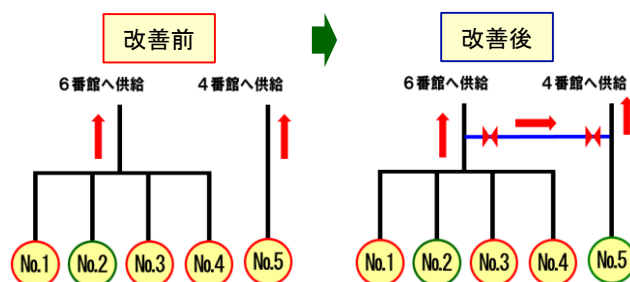
- 富士通(株)
- 富士通インターコネクテクトテクノロジーズ(株)
- 新光電気工業(株)
- (株)富士通コンピュータテクノロジーズ
- 富士通アドバンステクノロジ(株)
- 富士通ファシリティーズ(株)
- 富士通ホーム&オフィスサービス(株)
- 富士通コンポーネント(株)
- 富士通北信コンストラクション(株)
- 富士通CIT(株)
- (株)富士通トータル保険サービス
- FUJITSU UT(株)
- 富士通企業年金基金

### 3. 環境活動

#### ■ 4・6番館冷水ポンプ消費電力の削減

従来より各建屋毎に運転していた送水ポンプを集約し、更に圧力制御用インバーターの運用制御や運用方法を策定する事で送水ポンプの適正な運用管理、バックアップ機の確保、消費電力の削減を図りました。

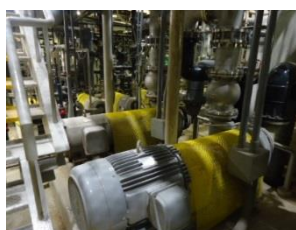
削減効果：CO<sub>2</sub>削減 145 t-CO<sub>2</sub>/年、349万円/年(前年比)



#### ■ 廃液棟 無機放流ポンプ消費電力の削減

従来よりバルブ開度の手動操作により流量を調整していたポンプにインバーターを設置し、適正流量で運転すると共に、複数のポンプの適正な運用を策定し、消費電力の削減を図りました。

削減効果：CO<sub>2</sub>削減 22 t-CO<sub>2</sub>/年、55万円/年(前年比)



ポンプ

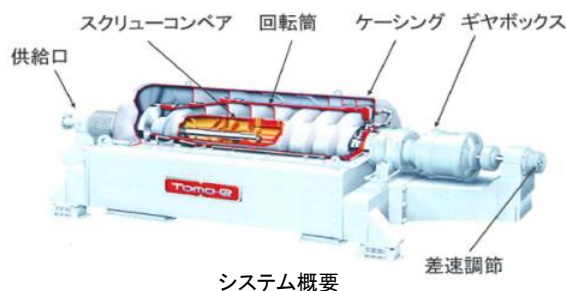


操作パネル

#### ■ 遠心脱水技術導入による「有機系脱水機」の最適化更新

従来よりフィルタープレス方式(圧搾式)を採用していたが、廃棄物としてのフィルターが発生していた事に着目し、削減の為、フィルター交換が不用で省スペースでの構築が可能な遠心脱水機を導入しました。

削減効果：廃棄物削減 2ト/年、設備専有面積 1/3



システム概要

### 4. 環境社会貢献活動

#### ■ 「北信地区富士通グループの森」森林整備活動

毎年、北信地区のグループ会社が緑豊かな森林(里山)の維持を目的に、飯綱高原の市有林で間伐・下草刈り・間伐材の運び出し等の森林整備活動を行っています。

2018年度の活動は雨天により中止となりましたが、有志による下草刈りと広場の整備を行いました。

また、長野市と相談の上、森林整備活動の「中長期計画」を立案しました。今後、森の調査(樹木の種類、本数、大きさ)を行い、調査結果を基に森林整備計画を立案し活動を行っていきます。



北信地区富士通グループの森



下草刈り



広場の整備

■ 工場周辺清掃活動

信州大学教育学部附属長野中学校の生徒さんや地区役員の方にも参加頂き、長野工場周辺を対象とし、地域合同清掃を9月に実施しました。この活動は、2001年から18年間、継続している活動で、地域との交流を深め、より良い環境を未来へ繋げていく事の大切さを学び、自発的に清掃活動を行うことで、環境美化に貢献しています。継続した活動と環境意識の向上により、ゴミの収集量は年々減少しています。

参加者：270名

【内訳】

社員 : 195名  
 中学生 : 69名  
 近隣住民 : 6名



清掃活動の参加者



社員と合同で実施



拾ったゴミの分別

5. 環境教育・環境啓発活動

■ 環境教育

■ 廃液処理に関する勉強会の実施

長野工場における廃液処理の概要とトラブル事例についてグループ討議を交えた勉強会を実施し、トラブルの未然防止と環境意識の向上に努めています。



参加者(25名)

■ 環境啓発

■ 標語と写真の募集

環境に関する意識向上を目的に、環境ポスター用写真と標語の応募を行い、応募作品(写真:11作品、標語:283作品)の中から、最優秀作品を選考の上、ポスターを作成しました。



環境啓発ポスター

6. 安心・安全な工場への取り組み

■ 「近隣地区役員工場施設見学会」の開催

工場の環境保全活動をより深くご理解いただく為に、地域住民代表者の方々をお招きし、説明会と見学会を実施しています。

■ 防災訓練の実施

地域の皆様や従業員がさらに安心していただけるよう、万一の自然災害に備えて防災訓練を繰り返し実施しています。

■ 緊急時対応訓練の実施

環境汚染を最小限に留めるため、万一の重油、薬液、廃液の漏洩等に備えて緊急時対応の訓練を実施しています。



近隣地区役員工場施設見学会(屋外井戸施設)



防災訓練(簡易トイレ取扱い訓練)



薬液・廃液漏洩の緊急時対応訓練

## 7. 環境に関わる法規制の遵守状況

### ■ 地下水浄化対策の取組み

長野工場では、2007年度に実施した土壌・地下水の敷地内全域調査で、シス-1,2-ジクロロエチレンによる汚染を確認しました。このため、構内に5箇所の井戸を設け2009年度から浄化対策を継続的に行っています。対策の結果、2009年度をピークに着実に濃度が低下しています。

物質名	シス-1,2-ジクロロエチレン
県環境基準値 (mg/L)	0.04
測定値 (mg/L)	0.027

※ 測定値は最大値を記載

### ■ 大気汚染防止の取組み

工場の蒸気用ボイラーは、運転監視を24時間体制で行うとともに適正整備を行っています。又、定期的に排ガス測定を行い、法定基準を遵守しています。

測定項目	単位	排出基準値	測定値
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> N/h	9.0	0.016
窒素酸化物濃度	ppm	150	43
ばいじん濃度	g/m <sup>3</sup> N	0.10	0.0023

※ 測定値は代表的なボイラーの排ガス最大値を記載

### ■ 水質汚濁防止の取組み

製造工程で発生した廃水は適正な廃水処理後、河川並びに下水に放流しています。放流水は、水質に問題がないか定期的に分析を行い、法定基準を遵守しています。

測定項目	単位	県排水基準値	測定値
生物化学的酸素要求量	mg/l	30	24
浮遊物質	mg/l	50	9
銅含有量	mg/l	2	0.9
シアン化合物	mg/l	0.5	0.1未満
ふっ素及びその化合物	mg/l	15	1.6
ほう素及びその化合物	mg/l	30	0.5
水素イオン濃度	-	5.8~8.6	6.0~7.4

※ 測定値は代表的な項目の最大値を記載(河川放流)

## 8. 環境マネジメントシステム・環境方針

### ■ システムの構築・運用状況

長野工場は、1995年9月に環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001を取得しました。また、内部監査を毎年実施し、環境マネジメントシステムの継続的改善に努め、環境経営のさらなる向上を目指した活動を推進しています。

### ■ 外部審査の登録更新

第三者機関(JACO)による定期的な外部審査を受け、ISO14001の登録を更新しています。

### ■ 富士通長野サイト環境方針

富士通グループ長野サイトは、北信五岳と千曲川に囲まれた緑豊かな美しい自然の中で、高多層・高付加価値プリント基板を、全世界のICT企業及び関連市場へ提供する事を主要事業として、先端技術開発・試作・製造を行う、ものづくりの拠点であると共に、富士通グループ各社が共存する複合サイトである。

この周囲のすばらしい環境を次世代に引き継ぐため、富士通創業以来の『自然と共生する"ものづくり"』を環境経営の原点として、より源流に近い開発・試作段階から地球環境の維持・改善を考え行動できるよう、ISO14001に準拠した環境マネジメントシステムを構築し、以下の方針に基づく環境マネジメント活動を富士通グループ長野サイトに働く全ての人々と共に推進する。

また、すべての組織と一人ひとりの行動により先行した取り組みを継続して推進する。

#### <環境基本方針>

1. 環境汚染の未然防止
2. 法的要求事項、その他要求事項の順守
3. 環境マネジメントシステムの継続的改善
4. 環境と経済の両立に貢献するビジネスの推進

#### <重点テーマ>

1. 温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)の排出量の削減(気候変動対策)
2. 廃棄物排出量の抑制とゼロエミッションの継続
3. 水使用量の削減(用水使用量の削減)
4. 環境社会貢献活動の推進
5. 順法(法規制関連情報の共有化)

### お問い合わせ先

## 富士通株式会社

長野工場 環境管理部  
〒381-8501 長野県長野市大字北尾張部36  
TEL:026-263-2704 FAX:026-259-3820

発行責任者 小野山 周二  
編集責任者 小川 文孝  
発行年月日 2019年9月2日(改版2019年10月3日)  
記載事項対象期間 2018年4月~2019年3月  
報告URL:  
<https://www.fujitsu.com/jp/about/resources/reports/sustainabilityreport/group/>

